

IPOS導入の壁

がん研有明病院 緩和治療科 櫻井宏樹

スクリーニング

アセスメント

アセスメント



アウトカム



アウトカム

- スクリーニング: 異常を見つける検査
- アセスメント: 質、量、価値の判断
- アウトカム: 行為の結果、効果 Cambridge Dictionary

スクリーニング/アセスメントの意義

- 患者苦痛に対する医療者の感度50%¹⁾
- 患者苦痛の明確化²⁾
- 患者-医療者, 医療者間での情報共有²⁾
- 精神科コンサルトの増加³⁾
- アウトカム測定
- 教育効果

1) Mitchell AJ. Psychooncology 2011;20:1076-83

2) Mitchell AJ. Cancer 2012;118:6260-6269

3) Carlson LE. J Clin Oncol 2012;30:1160-1177

相関係数

	患者- スタッフ	スタッフ 同士	患者-STAS		患者- スタッフ	スタッフ 同士	患者-STAS
痛み	.747*	.756*	.828*	患者の不安	.597*	.532*	.679*
息切れ	.567*	.644*	.334*	家族の不安	.530*	.118	.660*
力のなさ	.655*	.594*	.607*	抑うつ	.595*	.592*	-
吐き気	.827*	.830*	.336*	穏やかさ	.579*	.308	-
嘔吐	.787*	.796*	.252*	気持ちの 共有	.112	.124	-.582*
食欲低下	.761*	.619*	.399*	医療情報	.240	.386*	.391*
便秘	.633*	.563*	.266*	個人的な 問題	.464*	.038	
口渇	.567*	.659*	.321*	総合点	.793*	.694*	
眠気	.599*	.742*	.533*	ICC: intra-class correlation, *p<0.05			
動きづらさ	.677*	.683*	.501*				

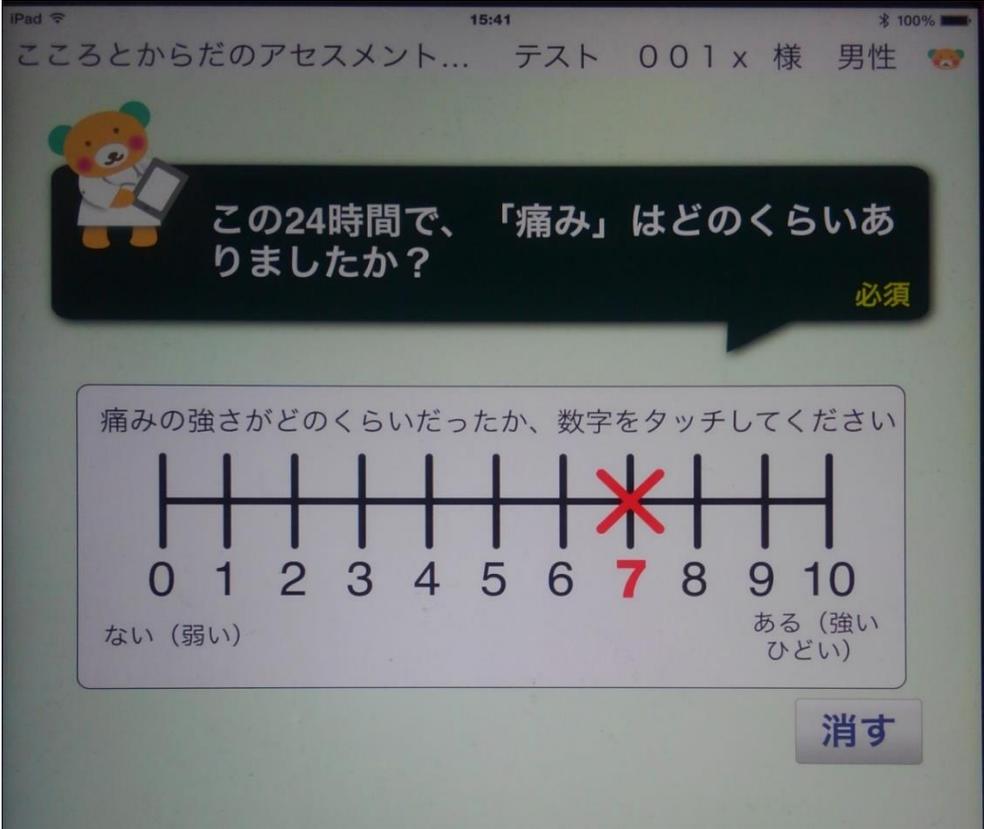
数字以外の印象

- 患者版 : スタッフ版 50:50
- 欠損値 2%
- 数字よりはつけやすい
- 家族の不安、気持ちの共有 → 家族来院なし
- 医療情報「十分な説明がありましたか」は相関低い

がん研では？

M.D.Anderson Cancer Center Symptom Inventory

外来毎・入院時・1週毎・PCT依頼時



痛み	7 10 ↓
だるさ	1 6 ↑
吐き気	○ →
睡眠障害	○ 7 ↑
ストレス	○ 3 ↑
息切れ	○ 9 ↑
物忘れ	1 8 ↑
食欲不振	○ 10 ↑
眠気	5 8 ↑
口の渇き	○ 5 ↑
悲しい気持ち	○ 5 ↓
嘔吐	○ →

現場での問題点

- スクリーニングの動機は施設・病棟ごとに違う
 - 看護師はスクリーニングだらけ
 - 何を測定したいのか
- つけっぱなしになりがち
 - Toolをつけて終了
 - 主治医が見ない
 - どう治療・ケアにつなげるか
- 質問項目以外の議論を深める場も必要

